

## 第6号様式（第24条関係）

### プロポーザルによる候補者選定結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した候補者と契約締結したので、選定結果を公表いたします。

#### 1 対象業務

業務名	会津若松市立小中学校空調設備整備事業（B グループ）工事		
工事期間	平成31年2月13日～平成31年9月30日	担当課	教育総務課
契約の相手方	八ッ橋・萩生田・和泉設計特定建設工事共同企業体	契約締結日	平成31年2月12日

#### 2 提案等の審査結果

審査日	提案書審査	平成31年1月31日	ヒアリング審査	平成31年1月31日
選定委員名	(五十音順、敬称略) ・遠藤 信惠（会津若松市立永和小学校 校長） ・柴崎 恭秀（公立大学法人会津大学短期大学部 教授） ・古川 一博（会津若松市立河東学園中学校 校長） ・松川 和芳（会津若松市建設部 建築課長） ・森山 修治（学校法人日本大学工学部 教授）			
審査方法	選定委員5名全員が出席し、提案者3者からのプレゼンテーション（提案説明）及びヒアリング（質疑応答）により提案内容を確認した後、審査基準に基づいて各委員が個別に評価を行った。 選定委員5名中3名の委員が、最高の評価点を付与した参加者を候補者として選定した。			
選評	<b>最優秀者</b> :会津ガス・会津電気工事・佐藤建築設計特定建設工事共同企業体 早期に空調機器を発注するため、設計段階ごとに承認を得る手法や複数班編成による工期短縮の工夫が提案されていた。 また、普通教室、特別教室や管理諸室それぞれに適した機能の選定が提案されるとともに、一部の学校について、寒冷地仕様機器の採用の提案があった。 さらには、工事における安全対策や廃棄物削減などの環境配慮の提案に加えて、発注グループ間の統一的な設計・施工のため、4発注グループ共同会議の提案は評価できる。  <b>第二順位者（受注候補者）</b> :八ッ橋・萩生田・和泉設計特定建設工事共同企業体 スケジュールについて、普通教室と特別教室・管理諸室に分けて詳細に検討されているが、土日の施工については学校と十分に協議・調整をする必要がある。 一方、施工中の安全管理について、児童・生徒の安全確保の観点から、車両の入出場は児童・生徒の登下校時間を避けるなど、細部にわたり検討されている。 さらには、冬季の暖房使用について、室外機への防雪フードの設置などに配慮している点は評価できる。			

	<p><b>第3順位者：A社</b></p> <p>整備スケジュールは工期内に完了する予定であるものの、夏季利用を基本とすることから、学校等と協議の上、スケジュールを前倒しする対応が求められる。また、オープンスペースのある学校への対応について、具体的な提案が求められる。</p> <p>一方で、安全面・環境面への配慮として、振動対策や騒音対策・防雪対策の提案があり、また、実施体制については、J Vの各構成員がフラットに位置付けされ、客観的な視点で相互の業務をチェックする提案となっており、D B方式の実施体制として十分機能するものと評価できる。</p>
--	---

### 3 選定結果

参加者名	評価点						
	1：業務遂行能力 (50点)	2：品質確保 (125点)	3：安全管理 (75点)	4：スケジュール (100点)	5：ライフサイクルコスト (50点)	6：提案価格 (100点)	最高点採点者数又は合計点 (500点)
会津ガス・会津電気工事・佐藤建築設計特定建設工事共同企業体	37	99	53	78	36	82	3人／5人中 (385点)
ハッ橋・萩生田・和泉設計特定建設工事共同企業体	36	88	54	77	32	81.5	2人／5人中 (368.5点)
A社	36	86	51	67	32	81	0人／5人中 (353点)

※ 評価点は、審査項目ごとの審査委員の合計点です。

### 4 最優秀者の辞退

最優秀者より、複数工区への技術者の配置が困難であることから、辞退する旨の申し出があつたため、第二順位者を受注候補者とした。